

北丹沢方面の自然公園情報

日付：平成31年3月19日（火）

コース：大平—黍殻山

天気：晴れ

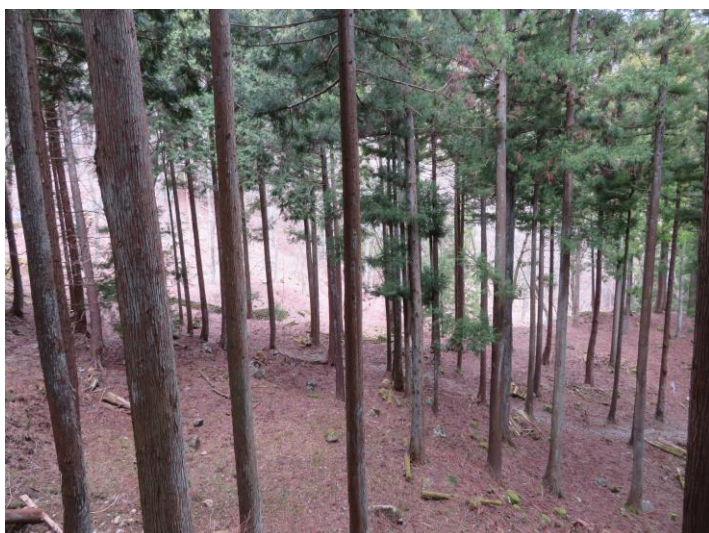
<登山道情報>

- 登山口に向かう林道を歩いていると、南側には丹沢主脈の蛭ヶ岳方面の展望が広がります。同じ山も眺める場所によってはずいぶん違った印象になるもので、いつも見慣れているはずの蛭ヶ岳もここからは新鮮な姿に映ります。（写真1）



（写真1）蛭ヶ岳方面の展望

- このコースは登山口までの林道歩きが長いためか、歩く人は少なく、静かな山歩きを楽しむことができます。
- 登山口になる大平付近は昔からケヤキの巨木が多く、「かながわの美林50選」にも選ばれたところですが、現在は様変わりしてスギやヒノキが多くなっています。（写真2）人工林とはいえ、きちんと枝打ちのされた林内は歩いていて気持ちのいいものです。



（写真2）登山道入り口付近

- 黍殻山の近くには避難小屋があります。荒天時の休憩などにご利用ください。(写真3)
また、後で利用する人のことを考えてきれいに使いましょう。

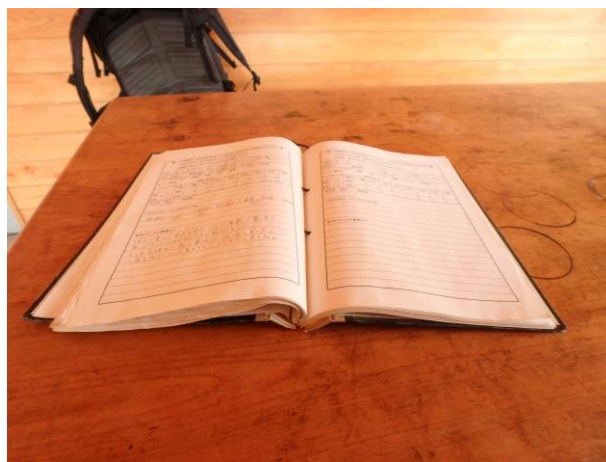


(写真3) 黍殻避難小屋

- 小屋の中には備え付きのノートが置いてあります。利用された方はこれからの行動予定やそのほか気がついたことなどをご記入ください。万が一のことを考えて足跡を残しておくのは大切なことです。(写真4・写真5)



(写真4) 避難小屋の内部



(写真5) 利用者用のノート